

2012 年度報告書（研究員）

氏 名	戸梶民夫
職 位	京都大学文学研究科 G-COE 短時間研究員
<p>研究概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2012 年度は、一年にわたって継続的に、在阪の性的マイノリティの問題を扱う団体やイベントに参加観察を行い、そこでの資料収集を行った。 ・ また、東京において同性愛者のライフプランニング研究会に継続的に参加し、そこでの参加観察やインタビューを実施した。 ・ また、2010 年度の G-COE 研究助成を受けながら実施した、在阪の性的マイノリティの団体について調査した内容を京都社会学年報の論文へとまとめることができた。 ・ さらに、2011 年度の G-COE 研究助成を受けて実施した在阪の性的マイノリティと女性の問題を扱う団体において実施した調査を、ワーキングペーパーにまとめることができた。 	
<p>業績リスト（著書、論文、報告、その他に分けて主要なものを記入する）</p> <p>論文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「「規範の「底抜け」と性的政治の場の再編——2000 年代後半における在阪性的少数者団体の軌跡から」『京都社会学年報』第 20 号、2013（査読有） <p>報告書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「性的政治への「支援」関係の介入——2000 年代における在阪性的少数者団体の軌跡から——」『京都大学 G-COE プログラム Working Paper 次世代研究』2013 年 	